

工事名称 R 6 北小松島小学校 南校舎屋根改修工事

工事場所 小松島市中田町字浜田 3 3 番地

## 工事概要

### 構造規模

- ・ R C 造
- ・ 地上 3 階建て
- ・ 延床面積：1,340m<sup>2</sup>

### 工事種別

- ・ 屋根改修工事

### 工事期間

- ・ 契約締結日の翌日から令和 年 月 日まで

積み上げ共通仮設費として次のものを計上している

- ・ 交通誘導警備員 B：20人

共通費は、公共建築工事共通費積算基準により算定している。

仮設トイレは、公共建築工事共通仮設費積算基準による共通仮設費率に含まれている。

法定外労災保険に係る費用並びに現場従業員及び現場雇用労働者の墜落制止用器具費（フルハーネス型）については、現場管理費に含まれている。

設計書（金抜き）に記載してある内容は入札額算定のための参考資料であり、契約後は設計書（金抜き）に関する質疑は受け付けない。

---

- ( 工事価格 ) \_\_\_\_\_ )
- ( \_\_\_\_\_ )
- ( \_\_\_\_\_ )

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		





















# R 6 北小松島小学校 南校舎屋根防水改修工事

A-00	表紙
A-01	特記仕様書 1
A-02	特記仕様書 2
A-03	特記仕様書 3・外部仕上表
A-04	配置図・付近見取図
A-05	1階平面図
A-06	2階平面図
A-07	3階平面図
A-08	屋根伏図
A-09	南・東立面図
A-10	北・西立面図
A-11	矩計図
A-12	シート防水部分詳細図
A-13	仮設計画図 1
A-14	仮設計画図 2



章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項																																																																																																																																																																															
1章 一般共通事項	<p>9. 技能士の適用</p> <p>○印 … 適用作業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種目</th> <th>技能検定期種</th> <th>技能検定作業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設</td> <td>とび</td> <td>○とび作業</td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>鉄筋施工</td> <td>・鉄筋組立て作業</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>コンクリート圧送施工</td> <td>・コンクリート圧送工事作業</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>型枠施工</td> <td>・型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td>鉄骨</td> <td>鉄工</td> <td>・構造物鉄工作業</td> </tr> <tr> <td>防水</td> <td>防水施工</td> <td>・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ○塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・改質アスファルト常温粘着工法防水工事作業 ・FRP防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>タイル</td> <td>タイル張り</td> <td>・タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>木</td> <td>建築大工</td> <td>・大工工事作業</td> </tr> <tr> <td>屋根及びとい</td> <td>建築板金 かわらぶき</td> <td>・内外装板金作業 ・かわらぶき作業</td> </tr> <tr> <td>金属</td> <td>建築板金</td> <td>・内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td>左官</td> <td>左官</td> <td>・左官作業</td> </tr> <tr> <td>建具</td> <td>建具製作 サッシ施工 ガラス施工</td> <td>・木製建具手加工作業 ・木製建具機械加工作業 ・ビル用サッシ施工作業 ・ガラス工事作業</td> </tr> <tr> <td>塗装</td> <td>塗装</td> <td>・建築塗装作業</td> </tr> <tr> <td>内装</td> <td>内装仕上げ施工 表装</td> <td>・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーペット系床仕上げ工事作業 ・鋼製下地工事作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・カーテン工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・表具作業 ・壁装作業</td> </tr> <tr> <td>配管</td> <td>配管</td> <td>・建築配管作業</td> </tr> <tr> <td>植栽</td> <td>造園</td> <td>・造園工事作業</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>冷凍空調調和機器施工</td> <td>・冷凍空調調和機器施工作業</td> </tr> </tbody> </table> <p>○工事しゅん工前に全ての設計変更箇所について、監督員、工事監理業務受注者とともに、書面により確認すること</p> <p>○設計図書(各施工計画書を含む)に定められた工程が完了した時、報告書を提出し、監督員の検査等を受け、承諾を受けて次の工程に進むこと</p> <p>○試験等によらなければ、確認できない工事(製品)については、試験等計画書(施工計画書に記載)を提出し、監督員の承諾を受け試験を行い、その結果を報告し承認を得ること。</p> <p>○外壁改修工事等において、足場が撤去されしゅん工検査時に検査員による出来形等の現場確認ができなくなるおそれがある場合は、当初請負対象額に関係なく、中間検査の実施について監督員と協議すること。</p> <p>○電子納品：対象</p> <p>○提出書類 ・竣工図(製本1部、A3印刷1部、電子データ2部)(A4・<b>A3</b>・A2・原図版) ・工事写真(写真帳1部(・<b>着手前</b>・<b>完成写真</b>)、電子データ2部)</p> <p>・使用材料一覧表(2部、電子データ2部) ・保金に関する資料</p> <p>○竣工図は関係図面(データ貸与)を修正して作成すること。 竣工図データは、関係図面(データ貸与)を修正して作成し、PDF形式、SFC形式及びオリジナル形式をCD-R等に保存する。</p> <p>○工事写真の電子データは完成写真、着手前、資材、施工状況の順に整理する。 完成写真については、工事目的物の状態が、資材、施工状況等については、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できること。</p> <p>○工事写真の撮影は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領」によること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>サイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着手前</td> <td>カラー、手札版又はサービサイズ</td> </tr> <tr> <td>施工中</td> <td>カラー、手札版又はサービサイズ</td> </tr> <tr> <td>完成写真</td> <td>カラー、手札版又はサービサイズ</td> </tr> </tbody> </table> <p>○工事完成撮影は、専門家に(よる・<b>よらない</b>)ものとする。</p>	工事種目	技能検定期種	技能検定作業	仮設	とび	○とび作業	鉄筋	鉄筋施工	・鉄筋組立て作業	コンクリート	コンクリート圧送施工	・コンクリート圧送工事作業	型枠	型枠施工	・型枠工事作業	鉄骨	鉄工	・構造物鉄工作業	防水	防水施工	・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ○塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・改質アスファルト常温粘着工法防水工事作業 ・FRP防水工事作業	タイル	タイル張り	・タイル張り作業	木	建築大工	・大工工事作業	屋根及びとい	建築板金 かわらぶき	・内外装板金作業 ・かわらぶき作業	金属	建築板金	・内外装板金作業	左官	左官	・左官作業	建具	建具製作 サッシ施工 ガラス施工	・木製建具手加工作業 ・木製建具機械加工作業 ・ビル用サッシ施工作業 ・ガラス工事作業	塗装	塗装	・建築塗装作業	内装	内装仕上げ施工 表装	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーペット系床仕上げ工事作業 ・鋼製下地工事作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・カーテン工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・表具作業 ・壁装作業	配管	配管	・建築配管作業	植栽	造園	・造園工事作業	機械設備	冷凍空調調和機器施工	・冷凍空調調和機器施工作業	区分	サイズ	着手前	カラー、手札版又はサービサイズ	施工中	カラー、手札版又はサービサイズ	完成写真	カラー、手札版又はサービサイズ	<p>13. 火災保険</p> <p>◎対象物 工事目的物及び検査済材料(支給材料を含む)について付保すること。</p> <p>◎付保除外工事 次に掲げる単独工事については、付保を除外できる。 (1) 杭及び基礎工事 (2) コンクリート躯体工事 (3) 屋外付帯工事 (4) その他実状を判断の上、必要がないと認めた場合(外壁補修工事等)</p> <p>◎付保する時期及び金額 鉄筋コンクリート造の場合は躯体工事完了時に、木造及び鉄骨造の場合は基礎工事完了時に、請負金額相当額を付保する。 また、模様替え工事等については、工事着手時に請負金額相当額を付保する。</p> <p>◎保険終期 工事完成期日に14日を加えた期日とする。 なお、工期延伸した場合には、保険の期間も延長すること。</p> <p>◎その他 (1) 建設工事保険に付保した場合は、火災保険に付保したものとみなす。 (2) 付保する時期以降に出来高払いを行う場合は、受注者は保険契約の証券の写しを出来高払いの書類に添付すること。</p>	<p>1. 一般事項</p> <p>2. 改修工法の種類及び工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>工法</th> <th>S4S</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>既存保護層(立上り部等)撤去等</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>既存保護層(平場)撤去等</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>既存断熱層撤去等</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>既存防水層(立上り部等)撤去等</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>既存防水層(平場)撤去等</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>既存下地の補修及び処置</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>防水層の新設</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>断熱材の新設</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>保護層の新設</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>◎アスファルトは、JIS K 2207の規格品3種とする。</p> <p>◎端部押さえ金物は、既成アルミニウム製とし、形状寸法は図示による。</p> <p>◎ポリマーセメントモルタル及びポリマーセメントペースト、層間接着用プライマー、アスファルト系下地調整材、改修用ドレン等の材料は、ルーフィング類製造所の指定する製品とする。</p> <p>◎既存露出防水の損傷箇所、継目等の剥離箇所又は浮き部分等は、切開し平滑にする。但し、既存防水層の不具合なふくれや浮きが全体にわたっている場合は、監督職員と協議すること。</p> <p>◎下地が脆弱等で固定金具の固定強度が不十分な場合は、監督職員と協議すること。</p> <p>◎合成高分子系ルーフィングシートは、JIS A 6008の規格品とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">シート</th> <th colspan="2">断熱材</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ</th> <th>種類</th> <th>厚さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S4S(平場)</td> <td>S-M2</td> <td>塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート</td> <td>1.5mm</td> <td></td> <td></td> <td>屋上平場</td> <td>水洗い</td> </tr> <tr> <td>S4S(立上り)</td> <td>S-M2</td> <td>塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート</td> <td>1.5mm</td> <td>ウレタンフォーム</td> <td>段差解消分</td> <td>屋上立上り</td> <td>水洗い</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎機械式固定工法の場合は、引抜き試験の結果に基づき、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。</p> <p>◎建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速<math>V_0 = (36) \text{ m/s}</math> 地表面粗度区分(Ⅰ・Ⅱ・<b>Ⅲ</b>・Ⅳ)</p> <p>◎絶縁用シートは、ルーフィングシートの製造所の仕様による。</p> <p>◎固定金具 材質(塩化ビニル被覆鋼板) 形状寸法(製造所仕様による) ※住居用防水(株)「ケイイ」DN防水システム・田島ルーフィング「樹シール」工法 同等以上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>S-M2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下地処理</td> <td>幅仕9.4.4(1)又は改修仕3.5.4による。入隅は直角、出隅は面取りとし、小石等は完全に除去する。目地部に幅50mm絶縁用テープ張り</td> </tr> <tr> <td>平場接着法</td> <td>固定金具</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">増張</td> <td>立上り部等 出隅入隅部</td> <td>ルーフィングシート 施工後成形役物張付け</td> </tr> <tr> <td>ルーフトレン、 配管等と防水 下地材との 取合い部</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">重部</td> <td>平場</td> <td>縦横40mm以上</td> </tr> <tr> <td>立上りと平場</td> <td>40mm以上</td> </tr> <tr> <td>接合部</td> <td>熱融着又は溶剤溶着</td> </tr> <tr> <td></td> <td>接合端部</td> <td>紐状又は液状シール</td> </tr> <tr> <td></td> <td>立上り・立下り部の 末端部処理</td> <td>端部にテープ状シール張りの上ルーフィングシート張付け、 末端部は押さえ金物で固定し、シール材を充填する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎特記仕様書、改修仕及び横仕以外は、主材料製造所の仕様による。</p> <p>◎ルーフトレンの材質規格：塩ビ製改修用ドレン</p> <p>◎シーリング材は、JIS A 5758の規格品とする。 ◎プライマーは、被着体及びシーリングの種類により使い分けること。 ◎監督員に、シーリング材の有効期限が切れていないことの確認を受けること。 ◎シーリング面への仕上塗材仕上げ等を行う(行わない)。 ◎外部に面するシーリング材は、施工に先立ち(簡易接着性試験・引張接着性試験)を行う。 ◎種類及び施工箇所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>材質</th> <th>既存</th> <th>施工箇所</th> <th>改修工法</th> <th>寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MS-2</td> <td>変成シリコーン</td> <td></td> <td>コンクリート-金属</td> <td></td> <td>10×10</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎防水工事完了後は、メーカー、元請業者、下請業者の3者連名による(3・5・7・<b>10</b>)年間の防水工事性能保証書を提出すること。</p>	工程	工法	S4S			1	既存保護層(立上り部等)撤去等	—			2	既存保護層(平場)撤去等	—			3	既存断熱層撤去等	—			4	既存防水層(立上り部等)撤去等	—			5	既存防水層(平場)撤去等	—			6	既存下地の補修及び処置	○			7	防水層の新設	○			8	断熱材の新設	—			9	保護層の新設	—			工法	種別	シート		断熱材		施工箇所	備考	種類	厚さ	種類	厚さ	S4S(平場)	S-M2	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート	1.5mm			屋上平場	水洗い	S4S(立上り)	S-M2	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート	1.5mm	ウレタンフォーム	段差解消分	屋上立上り	水洗い	区分	S-M2	下地処理	幅仕9.4.4(1)又は改修仕3.5.4による。入隅は直角、出隅は面取りとし、小石等は完全に除去する。目地部に幅50mm絶縁用テープ張り	平場接着法	固定金具	増張	立上り部等 出隅入隅部	ルーフィングシート 施工後成形役物張付け	ルーフトレン、 配管等と防水 下地材との 取合い部		重部	平場	縦横40mm以上	立上りと平場	40mm以上	接合部	熱融着又は溶剤溶着		接合端部	紐状又は液状シール		立上り・立下り部の 末端部処理	端部にテープ状シール張りの上ルーフィングシート張付け、 末端部は押さえ金物で固定し、シール材を充填する。	記号	材質	既存	施工箇所	改修工法	寸法	MS-2	変成シリコーン		コンクリート-金属		10×10	<p>1. 一般事項</p> <p>2. 改修工法の種類及び工程</p> <p>3. 既存下地の補修材料</p> <p>4. 既存下地の補修及び処理</p> <p>5. 合成高分子系ルーフィングシート防水</p> <p>6. シーリング</p> <p>7. 防水保証</p>
工事種目	技能検定期種	技能検定作業																																																																																																																																																																																		
仮設	とび	○とび作業																																																																																																																																																																																		
鉄筋	鉄筋施工	・鉄筋組立て作業																																																																																																																																																																																		
コンクリート	コンクリート圧送施工	・コンクリート圧送工事作業																																																																																																																																																																																		
型枠	型枠施工	・型枠工事作業																																																																																																																																																																																		
鉄骨	鉄工	・構造物鉄工作業																																																																																																																																																																																		
防水	防水施工	・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ○塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシート防水工事作業 ・改質アスファルト常温粘着工法防水工事作業 ・FRP防水工事作業																																																																																																																																																																																		
タイル	タイル張り	・タイル張り作業																																																																																																																																																																																		
木	建築大工	・大工工事作業																																																																																																																																																																																		
屋根及びとい	建築板金 かわらぶき	・内外装板金作業 ・かわらぶき作業																																																																																																																																																																																		
金属	建築板金	・内外装板金作業																																																																																																																																																																																		
左官	左官	・左官作業																																																																																																																																																																																		
建具	建具製作 サッシ施工 ガラス施工	・木製建具手加工作業 ・木製建具機械加工作業 ・ビル用サッシ施工作業 ・ガラス工事作業																																																																																																																																																																																		
塗装	塗装	・建築塗装作業																																																																																																																																																																																		
内装	内装仕上げ施工 表装	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・カーペット系床仕上げ工事作業 ・鋼製下地工事作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・カーテン工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・表具作業 ・壁装作業																																																																																																																																																																																		
配管	配管	・建築配管作業																																																																																																																																																																																		
植栽	造園	・造園工事作業																																																																																																																																																																																		
機械設備	冷凍空調調和機器施工	・冷凍空調調和機器施工作業																																																																																																																																																																																		
区分	サイズ																																																																																																																																																																																			
着手前	カラー、手札版又はサービサイズ																																																																																																																																																																																			
施工中	カラー、手札版又はサービサイズ																																																																																																																																																																																			
完成写真	カラー、手札版又はサービサイズ																																																																																																																																																																																			
工程	工法	S4S																																																																																																																																																																																		
1	既存保護層(立上り部等)撤去等	—																																																																																																																																																																																		
2	既存保護層(平場)撤去等	—																																																																																																																																																																																		
3	既存断熱層撤去等	—																																																																																																																																																																																		
4	既存防水層(立上り部等)撤去等	—																																																																																																																																																																																		
5	既存防水層(平場)撤去等	—																																																																																																																																																																																		
6	既存下地の補修及び処置	○																																																																																																																																																																																		
7	防水層の新設	○																																																																																																																																																																																		
8	断熱材の新設	—																																																																																																																																																																																		
9	保護層の新設	—																																																																																																																																																																																		
工法	種別	シート		断熱材		施工箇所	備考																																																																																																																																																																													
		種類	厚さ	種類	厚さ																																																																																																																																																																															
S4S(平場)	S-M2	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート	1.5mm			屋上平場	水洗い																																																																																																																																																																													
S4S(立上り)	S-M2	塩化ビニル樹脂系ルーフィングシート	1.5mm	ウレタンフォーム	段差解消分	屋上立上り	水洗い																																																																																																																																																																													
区分	S-M2																																																																																																																																																																																			
下地処理	幅仕9.4.4(1)又は改修仕3.5.4による。入隅は直角、出隅は面取りとし、小石等は完全に除去する。目地部に幅50mm絶縁用テープ張り																																																																																																																																																																																			
平場接着法	固定金具																																																																																																																																																																																			
増張	立上り部等 出隅入隅部	ルーフィングシート 施工後成形役物張付け																																																																																																																																																																																		
	ルーフトレン、 配管等と防水 下地材との 取合い部																																																																																																																																																																																			
重部	平場	縦横40mm以上																																																																																																																																																																																		
	立上りと平場	40mm以上																																																																																																																																																																																		
	接合部	熱融着又は溶剤溶着																																																																																																																																																																																		
	接合端部	紐状又は液状シール																																																																																																																																																																																		
	立上り・立下り部の 末端部処理	端部にテープ状シール張りの上ルーフィングシート張付け、 末端部は押さえ金物で固定し、シール材を充填する。																																																																																																																																																																																		
記号	材質	既存	施工箇所	改修工法	寸法																																																																																																																																																																															
MS-2	変成シリコーン		コンクリート-金属		10×10																																																																																																																																																																															
2章 改修仮設工事	<p>1. 一般事項</p> <p>◎着工に先立ち、敷地境界、既存構造物、敷地の高低差地下埋設物の確認、近隣建築物及び工作物の現状確認、排水経路及び配水管の流末処理の確認並びに敷地周辺の状況確認を行うこと。</p> <p>2. 足場等</p> <p>◎仮設機材及び経年仮設機材の使用については、次の規格又は認定基準(以下「規格等」という。)に適合するものを使用すること。 ①労働安全衛生法に基づく構造規格 ②(社)仮設工業会の認定基準 また、厚生労働省の「経年仮設機材の管理指針」に基づく(社)仮設工業会の「適用工場制度」による登録工場及び指定工場等の活用に努めるとともに、前記規格等に定めるもの以外の使用に当たってはあらかじめ強度等を確認した書類を監督員に提出し、承諾を得ること。</p> <p>◎労働安全衛生法第88条に基づき、労働安全衛生規則別表第7に掲げる機械等(組立から解体までの期間が60日未満を除く)の設置や移転、変更を行う場合は、30日前までに所轄労働基準監督署長に届け出をおこなうこと。 届け出をおこなった場合は、監督員に報告すること。 届け出不要の場合は、その旨監督員に報告すること。</p> <p>◎労働安全衛生法第88条に基づく届け出の要否に関わらず、足場を設置する場合は、使用開始前に足場チェックリストを用いて点検した後、監督員の確認を受けること。</p> <p>◎受注者は、高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。</p> <p>◎外部足場(種類：枠組み本足場、仕様：2枚布、D=60cm、シート仕様：メッシュシート) ・壁つなぎ間隔(水平方向：8m以下、鉛直方向：9m以下) ・足場を設置する場合は、原則として「手すり先行工法に関するガイドライン」(2.2.4)の別紙1「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」の(2)の手すり据置方式により行うこと。 ただし監督員の承諾を得た場合は、(3)手すり先行専用足場方式により行うことができる。</p> <p>◎足場等の設置業者は、別契約の関係受注者に無償で使用させること。また、安全管理も実施すること。</p> <p>◎足場等を無償使用する業者は、設置業者の指示に従うこと。</p> <p>◎受注者は、つり足場(ゴンドラのつり足場を除く)、張出し足場又は高さが5メートル以上の構造の足場の組立て、解体又は変更の作業において、材料、器具、工具等を上げ、又はおろすときは、つり綱、つり袋等を労働者に使用させなければならない。また、作業主任者を選任し、その氏名、職務を掲示すること。</p> <p>◎既存部分の養生範囲は図示による。(養生方法： )</p> <p>◎監督員事務所は(設ける(面積 m<sup>2</sup>程度)・<b>設けない</b>)</p> <p>◎既存電力利用(<b>出来る</b>・出来ない)、電力料金(<b>有償</b>・無償) ただし、施設管理者と協議すること。</p> <p>◎既存水利用(<b>出来る</b>・出来ない)、水料金(<b>有償</b>・無償) ただし、施設管理者と協議すること。</p> <p>3. 養生</p> <p>4. 監督員事務所</p> <p>5. 工事用水、電力等</p>																																																																																																																																																																																			

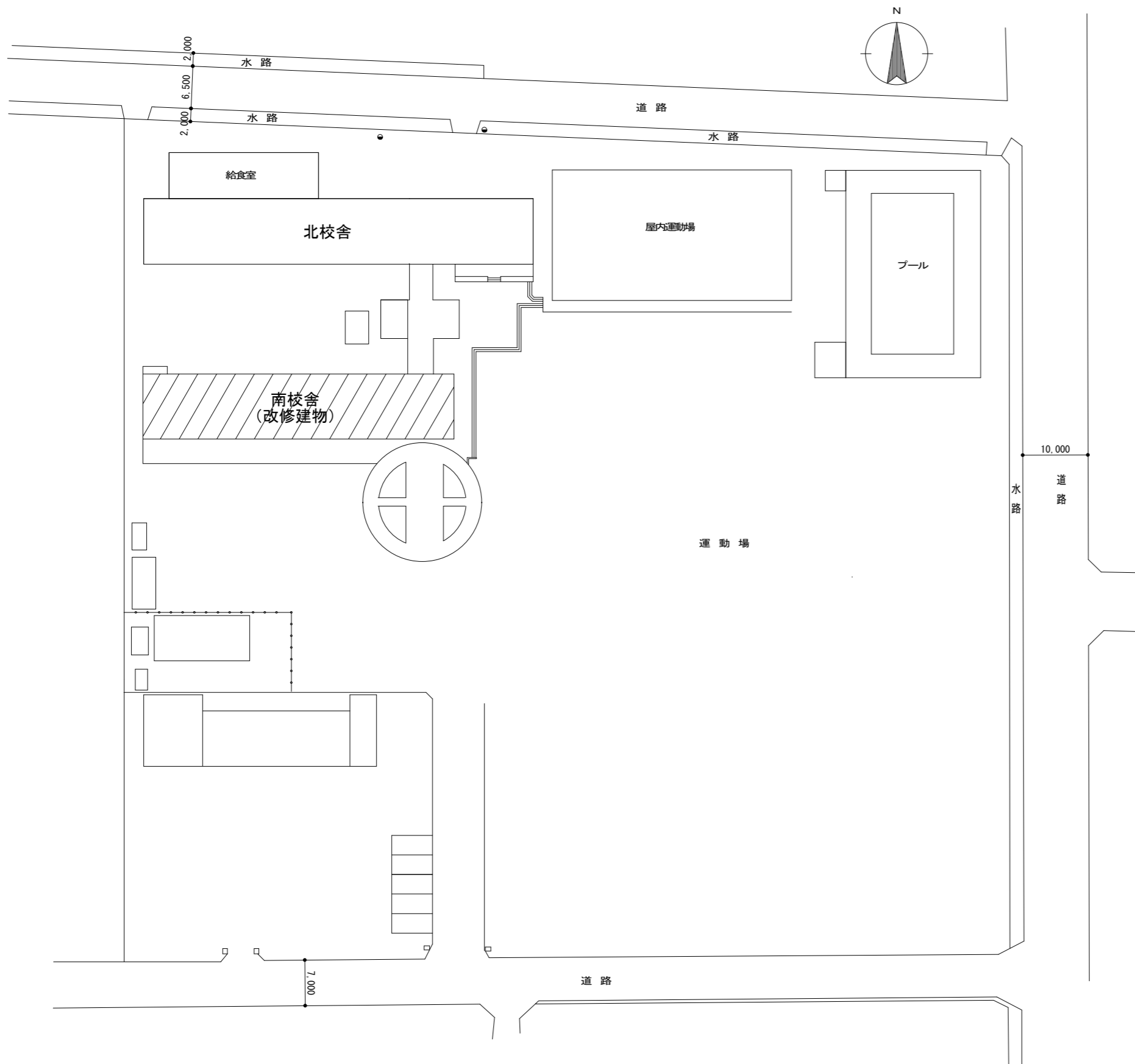


章	項目	特記事項																	
4章 環境配慮グリーン 改修工事	1. アスベスト含有建材の 処理工事	◎関係法令、都道府県の条例等を遵守すること。  ◎石棉ばく露防止対策等の実施内容を改標仕9.1.2(6)により見やすい場所に掲示すること。 ◎既存の石棉含有建材の分析結果は「 <b>含む</b> 」・ない ) ◎事前の施工調査等を改標仕9.1.1(5)及び大気汚染防止法により行うこと。 ・調査結果を石棉事前調査結果報告システムにより、労働基準監督署及び自治体に報告すること。 ・調査結果を提出すること。 ・調査結果は3年間保存すること。 ・調査結果の概要を公衆が見やすい場所に掲示すること。 ・分析によりアスベスト含有調査を行う場合は、JIS A 1481-1によること。  ◎アスベスト粉塵濃度測定を(行う・ <b>行わない</b> )。 ・濃度測定は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。 ・測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 ・報告書を( )部作成し監督員に提出すること。 ・測定場所及び箇所は図示による。測定時期( ) ◎施工計画 (1) 工事着手前に施工計画書(関係法令の作業計画内容を含む)を監督員に提出し、承諾を受けること。 (2) アスベスト除去工事に係る官公署他への手続きを遅延なく行うこと。  ◎アスベスト含有建材の除去を直接行う専門工事業者については、工事に相応した技術を有することを証明する資料を監督員に提出する。																	
	2. アスベスト含有成形板の 除去	◎工法 (1) 除去は、破壊又は破断を伴わない方法で行うものとし、原則「手ばらし」とする。 建築物外部の成形板を除去する場合は、できる限り原形のまま除去すること。 (2) 除去作業中は、原則として散水その他の方法によりアスベスト成形板を常に湿潤な状態として作業を行う。 (3) 建物から取り外した廃材を原形のまま保管・運搬できるよう十分な大きさのフレキシブルコンテナバッグや車両を用意すること。 (4) やむを得ず破砕等が必要な場合は、石棉等の粉じんを飛散させないよう十分な湿潤化を行う  ◎除去箇所一覧表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>階数</th> <th>室名</th> <th>箇所</th> <th>建材種別</th> <th>数量</th> <th>調査方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>屋根</td> <td>アスファルトシingle防水</td> <td>1.0m<sup>3</sup></td> <td>分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ◎施工記録等 (1) 施工記録報告書及び特定粉じん排出等作業完了報告書を作成し、監督員に提出すること。 (2) 作業計画による作業の記録は、3年間保存すること。	階数	室名	箇所	建材種別	数量	調査方法			屋根	アスファルトシingle防水	1.0m <sup>3</sup>	分析					
階数	室名	箇所	建材種別	数量	調査方法														
		屋根	アスファルトシingle防水	1.0m <sup>3</sup>	分析														

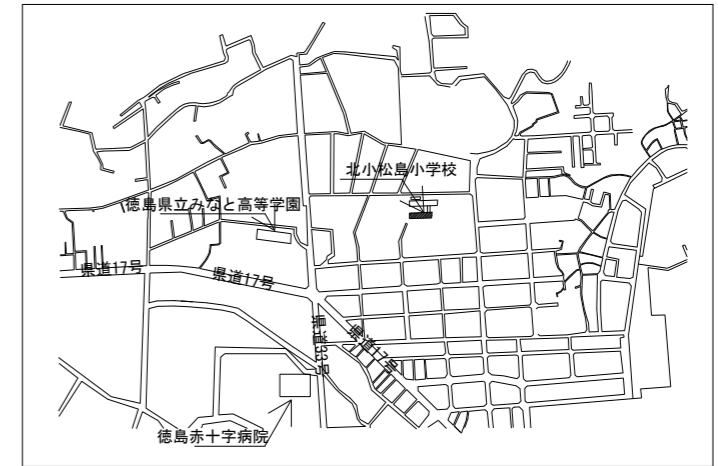
屋根改修リスト ※既存仕上げにおいて [ ] 表記のあるものは存置を示す。

符号	部位	改修前	改修後
ア	屋根(平場)棟より北側	[モルタルコテ押しシート防水 シingleメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ア	屋根(平場)棟より南側	[モルタルコテ押しシート防水 アスファルトシingle防水(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
イ	屋根(軒部立上り)	[モルタルコテ押しシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より北側	[モルタルコテ押しシート防水 シingleメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より南側	[モルタルコテ押しシート防水 アスファルトシingle防水(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
エ	棟(立上り壁)	[モルタル刷毛引き 吹付タイル]	水洗いの上 シート防水S-M2
オ	笠木	[防水モルタルコテ押し]	水洗いの上 シート防水S-M2
カ	排水溝	[モルタルコテ押しシート防水厚1.0]	水洗いの上 シート防水S-M2
キ	ルーフドレイン	[シート防水打込用錆鉄製75φ]	既設スレーナ撤去の上 改修用ドレイン取付
ク	防水押え金物	アスベスト防水押え金物、端末シingle 撤去	

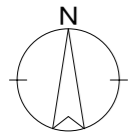
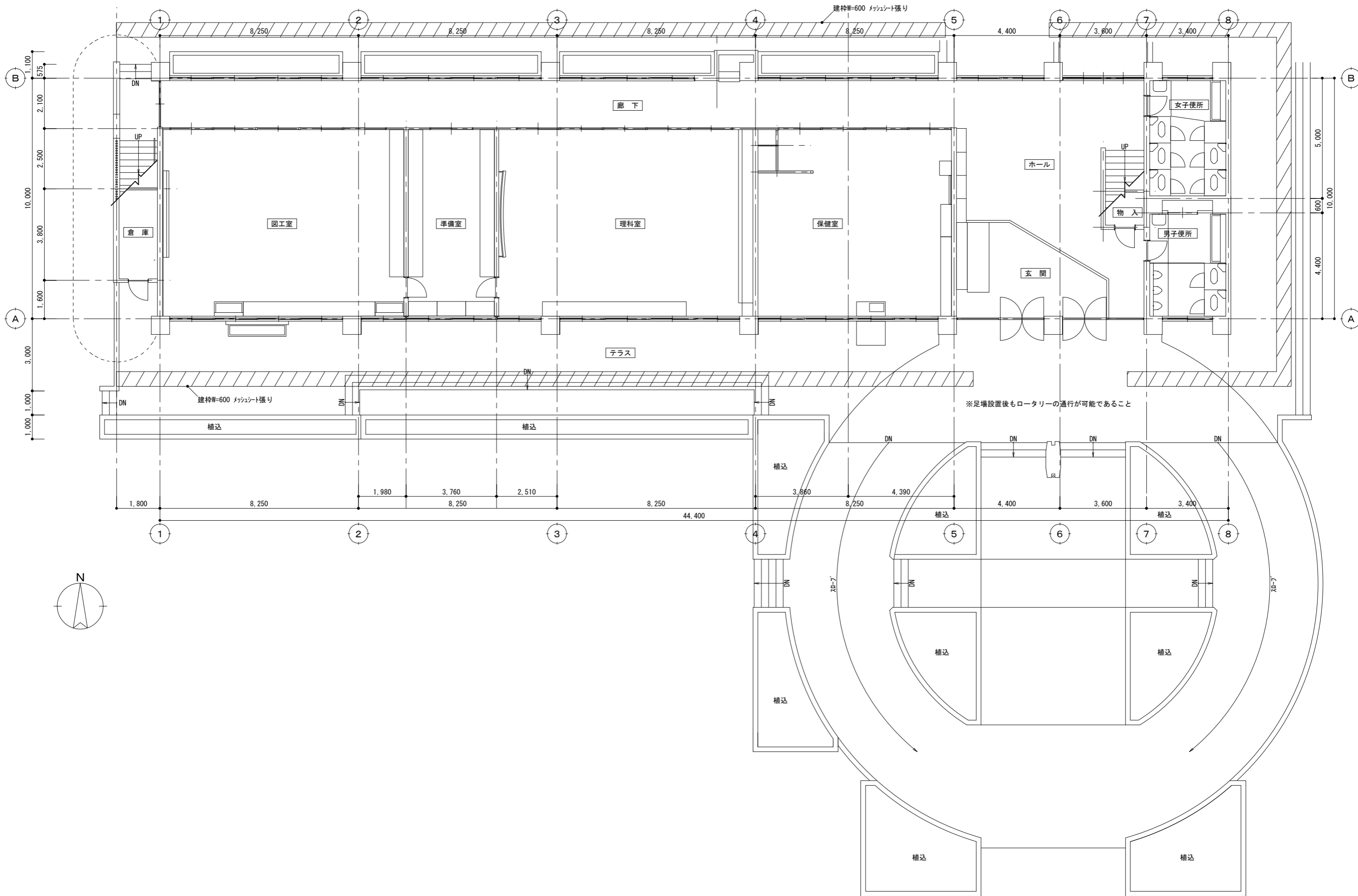
※既存アスファルトシingle防水に穿孔するときは、防塵マスク着用の上HEPAフィルター集塵装置付きドリルにておこなうこと。  
既存アスファルトシingle防水脆弱部撤去(1.0m<sup>3</sup>)程度。

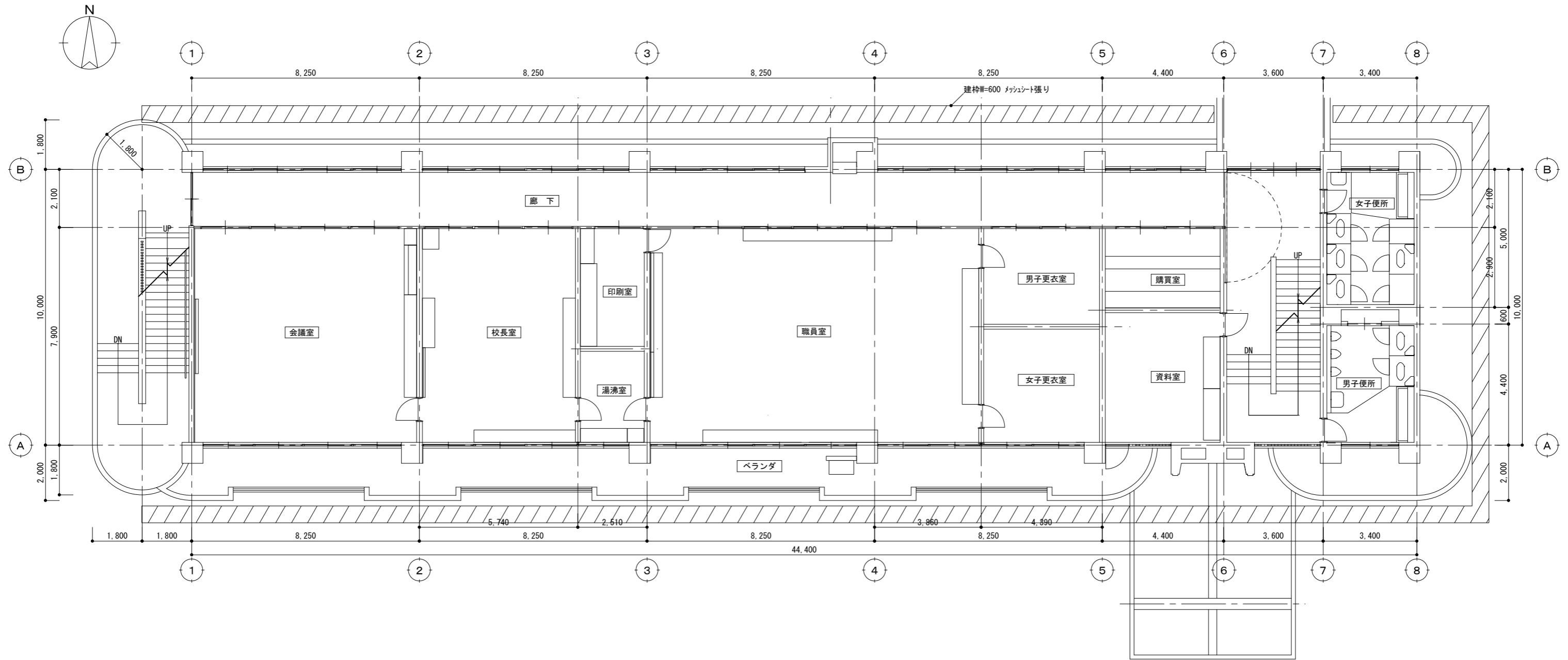


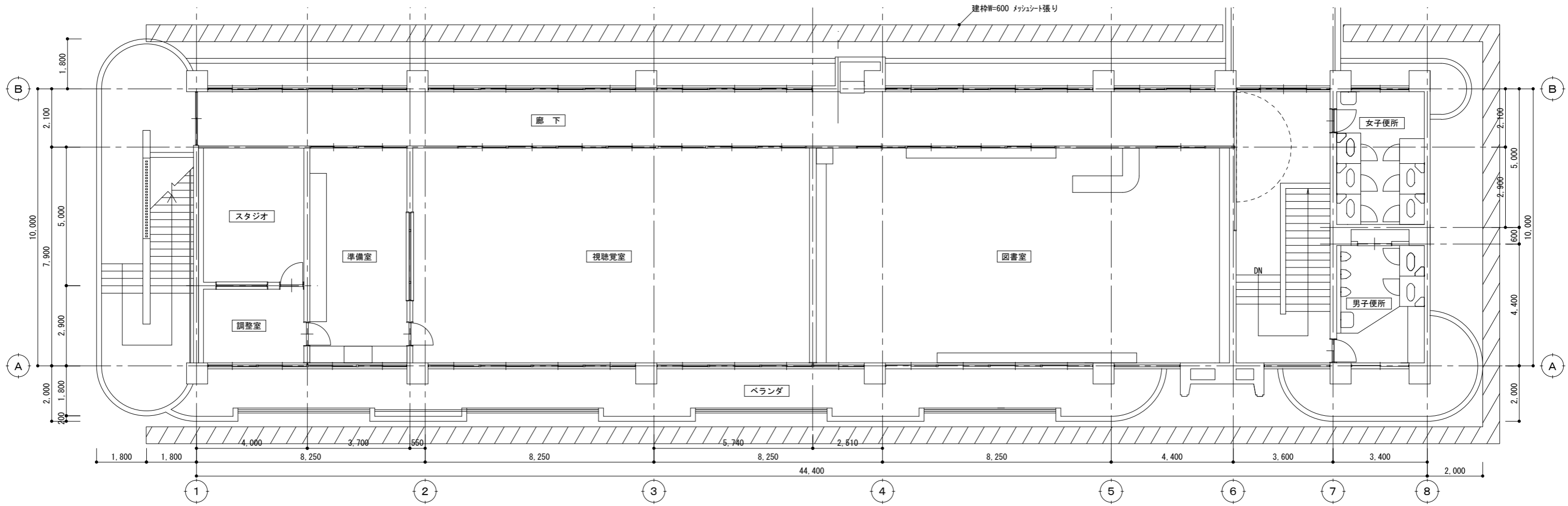
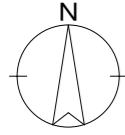
配置図 1/500



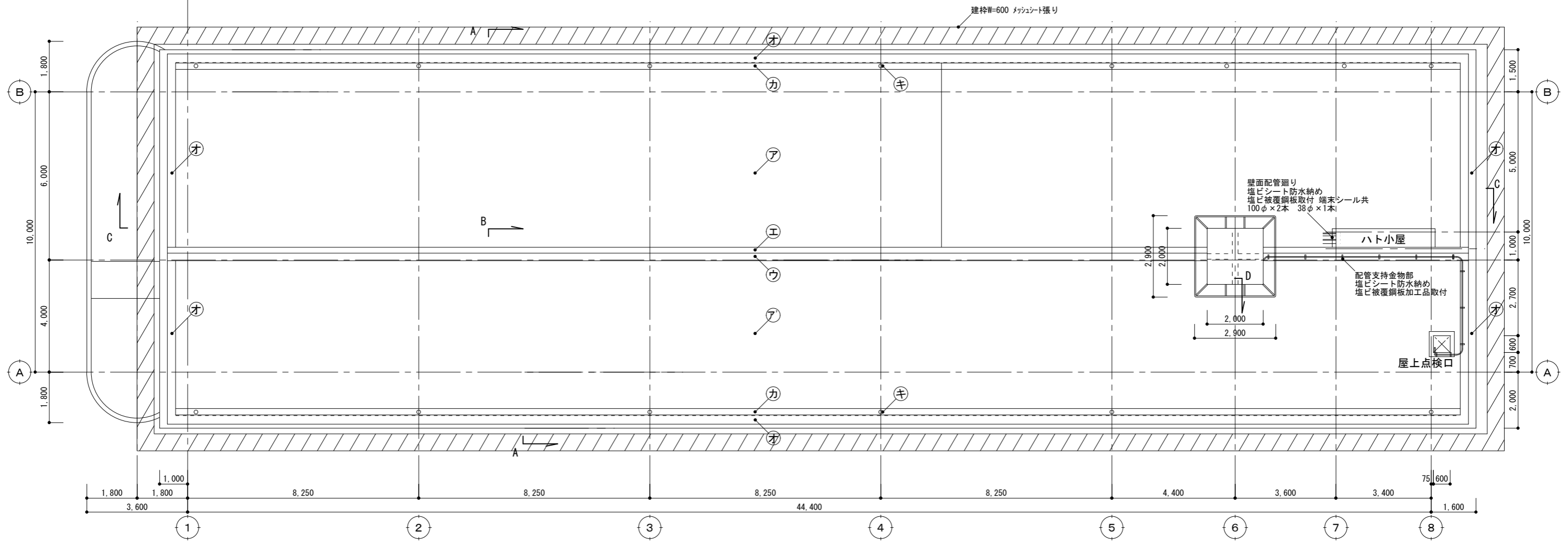
付近見取図





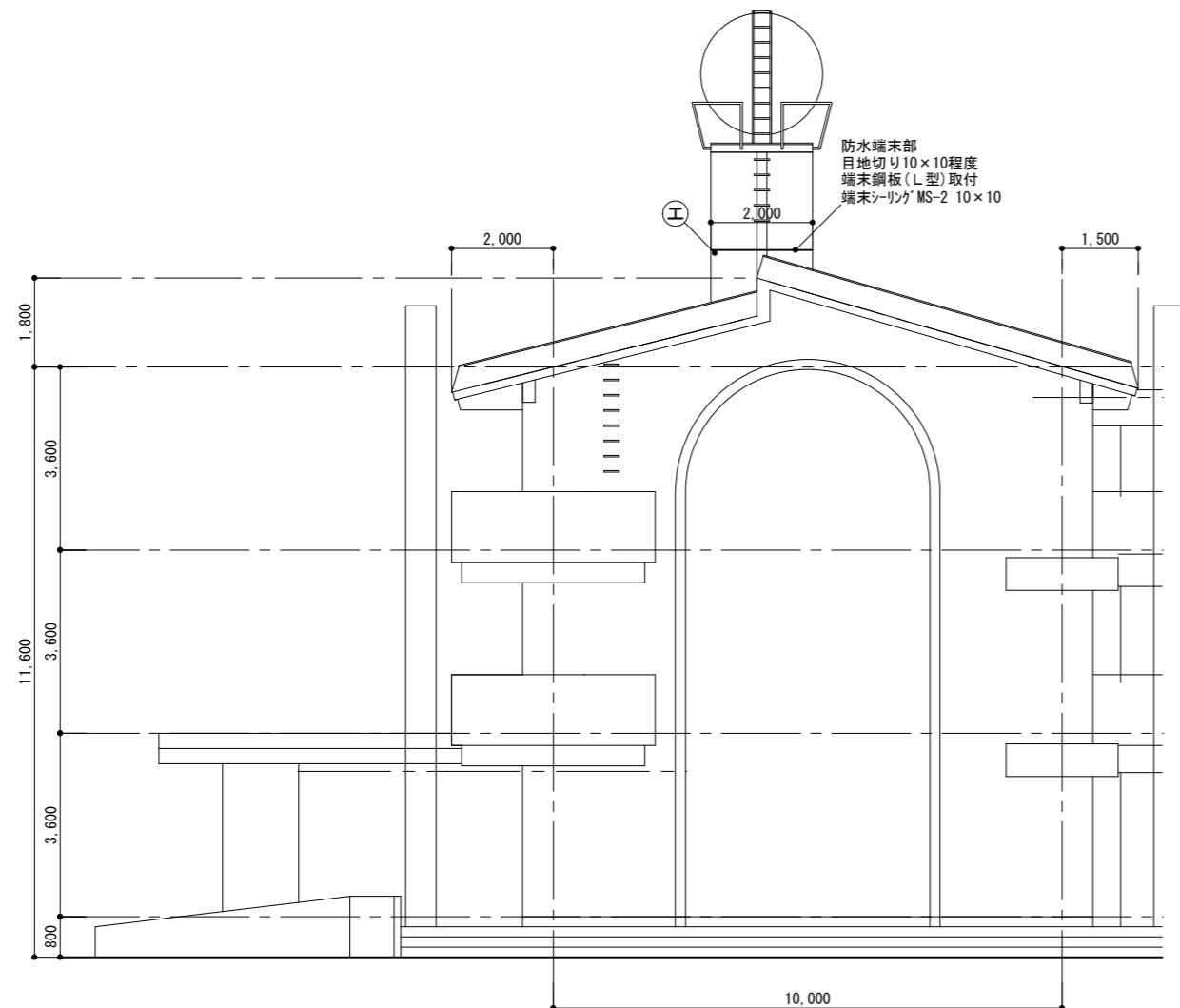


R6 北小松島小学校 南校舎屋根防水改修工事	3階平面図	A2:1/100 A3:1/142
株式会社 岡島建築事務所	1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳	2022, 12 A — 07



屋根改修リスト ※既存仕上げにおいて [ ] 表記のあるものは存置を示す。

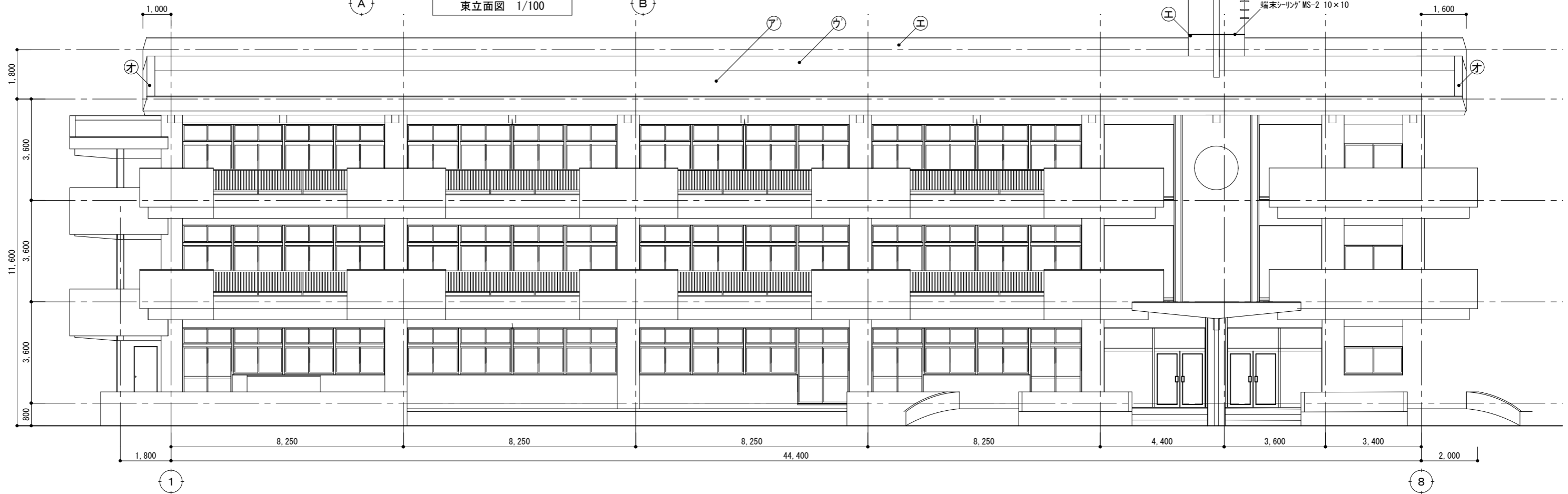
符号	部位	改修前	改修後
ア	屋根(平場)棟より北側	[モルタル押エ シート防水 シングルセメント(7Sベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ア	屋根(平場)棟より南側	[モルタル押エ シート防水 アスファルトシングル防水(7Sベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
イ	屋根(軒部立上り)	[モルタル押エ シート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より北側	[モルタル押エ シート防水 シングルセメント(7Sベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より南側	[モルタル押エ シート防水 アスファルトシングル防水(7Sベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
エ	棟(立上り壁)	[モルタル刷毛引き 吹付サイル]	水洗いの上 シート防水S-M2
オ	笠木	[防水モルタル押エ]	水洗いの上 シート防水S-M2
カ	排水溝	[モルタル押エ シート防水厚1.0]	水洗いの上 シート防水S-M2
キ	ルーフトレイン	[シート防水打込用鑄鉄製75φ]	既設ストレーナー撤去の上 改修用ドレン取付
ク	防水押え金物	7M防水押え金物、端末シリング 撤去	



東立面図 1/100

屋根改修リスト ※既存仕上りに対して [ ] 表記のあるものは存置を示す。

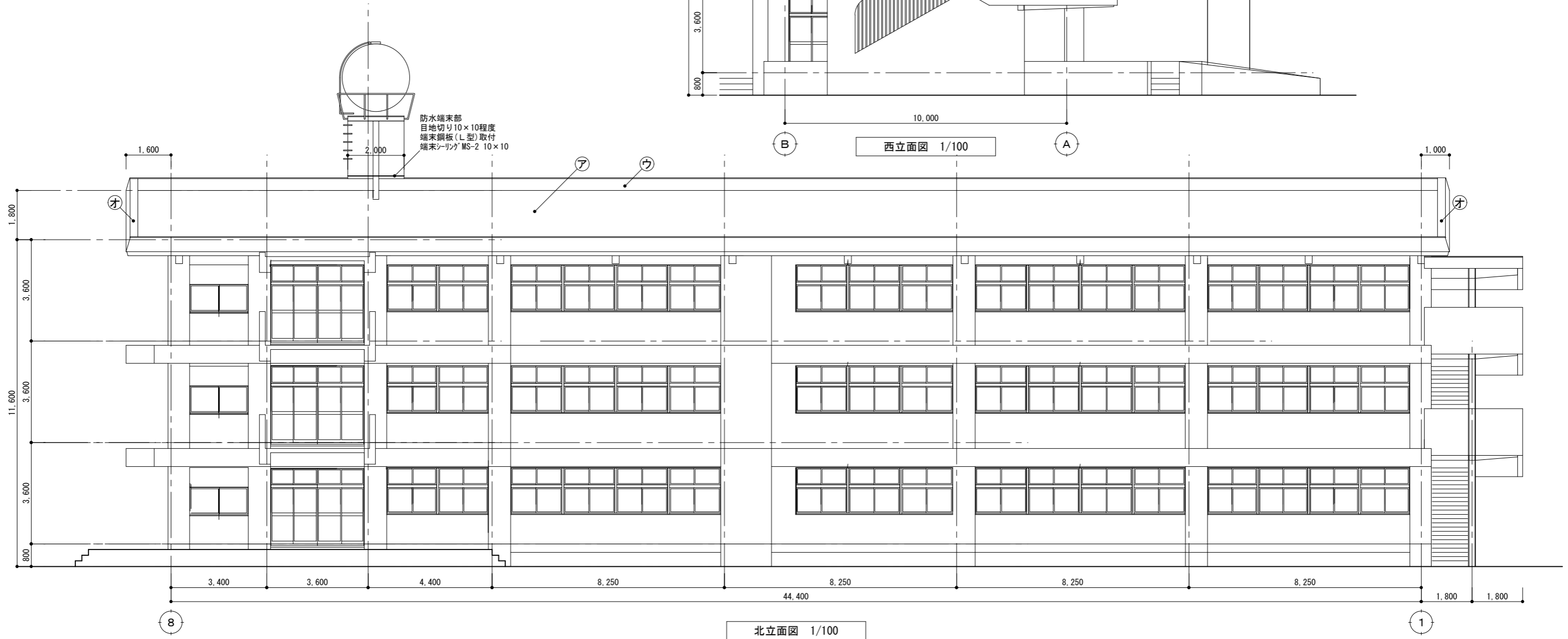
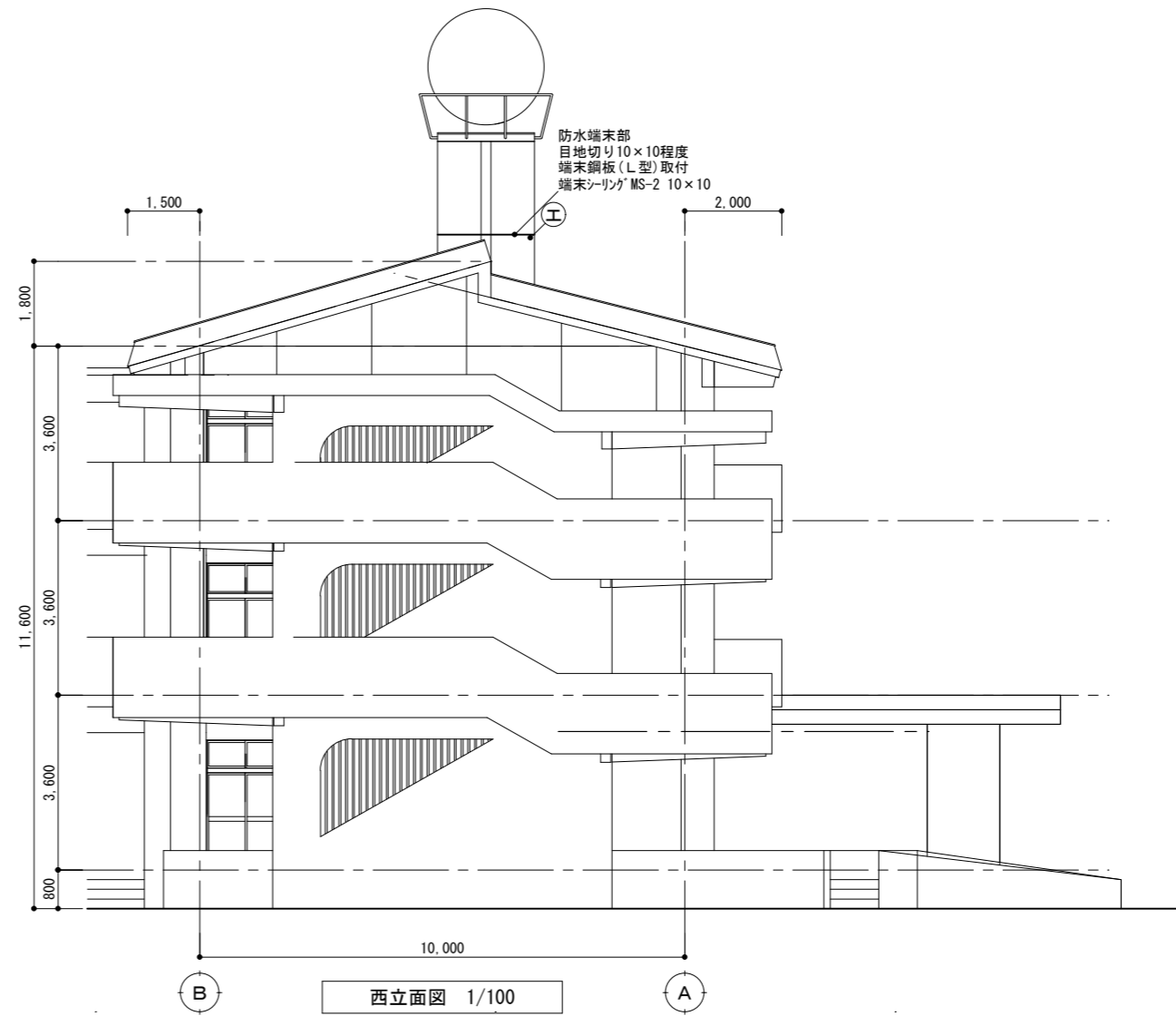
符号	部位	改修前	改修後
ア	屋根(平場)棟より北側	[モルタルコシエシート防水 シングレメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ア	屋根(平場)棟より南側	[モルタルコシエシート防水 アスファルトシングレメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
イ	屋根(軒部立上り)	[モルタルコシエシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より北側	[モルタルコシエシート防水 シングレメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より南側	[モルタルコシエシート防水 アスファルトシングレメント(アスベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
エ	棟(立上り壁)	[モルタル刷毛引き 吹付ケイ]	水洗いの上 シート防水S-M2
オ	笠木	[防水モルタルコシエ]	水洗いの上 シート防水S-M2
カ	排水溝	[モルタルコシエシート防水厚1.0]	水洗いの上 シート防水S-M2
キ	ルーフレイン	[シート防水打込用錆鉄製75φ]	既設ストレーナー撤去の上 改修用ルーレイン取付
ク	防水押え金物	7M防水押え金物、端部シーリング 撤去	



南立面図 1/100

屋根改修リスト ※既存仕上げにおいて [ ] 表記のあるものは存置を示す。

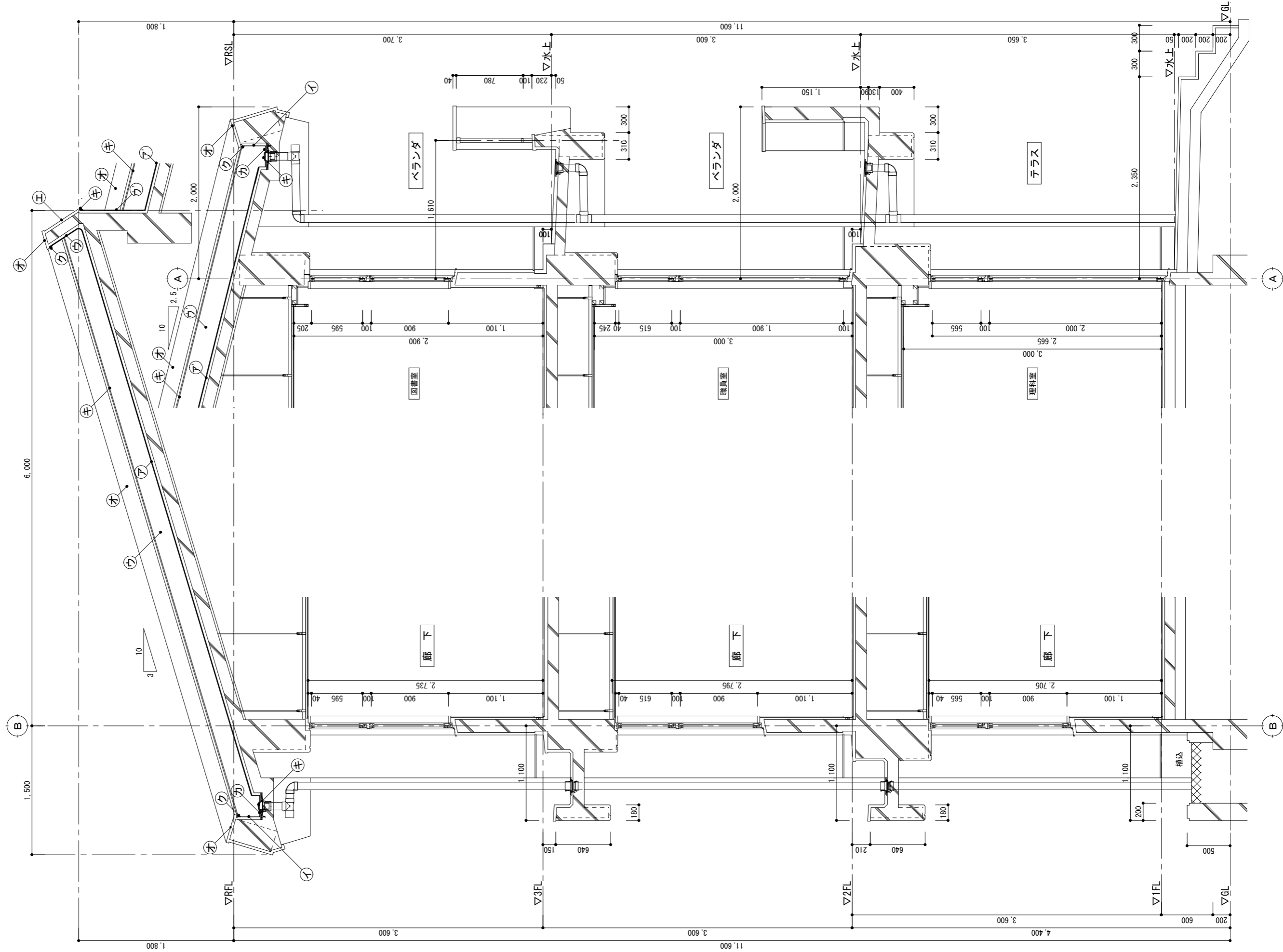
符号	部位	改修前	改修後
ア	屋根(平場)棟より北側	[モルタル押しエ シート防水 シングルセメント(7スベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ア	屋根(平場)棟より南側	[モルタル押しエ シート防水 アスファルトシングル防水(7スベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
イ	屋根(軒部立上り)	[モルタル押しエ シート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より北側	[モルタル押しエ シート防水 シングルセメント(7スベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
ウ	屋根(立上り)棟より南側	[モルタル押しエ シート防水 アスファルトシングル防水(7スベスト含有)]	水洗いの上 シート防水S-M2
エ	棟(立上り壁)	[モルタル刷毛引き 吹付タイル]	水洗いの上 シート防水S-M2
オ	笠木	[防水モルタル押しエ]	水洗いの上 シート防水S-M2
カ	排水溝	[モルタル押しエ シート防水厚1.0]	水洗いの上 シート防水S-M2
キ	ルーフレイン	[シート防水打込用錆鉄製75φ]	既設スレーナー撤去の上 改修用ドレン取付
ク	防水押え金物	75φ防水押え金物、端末シーリング 撤去	



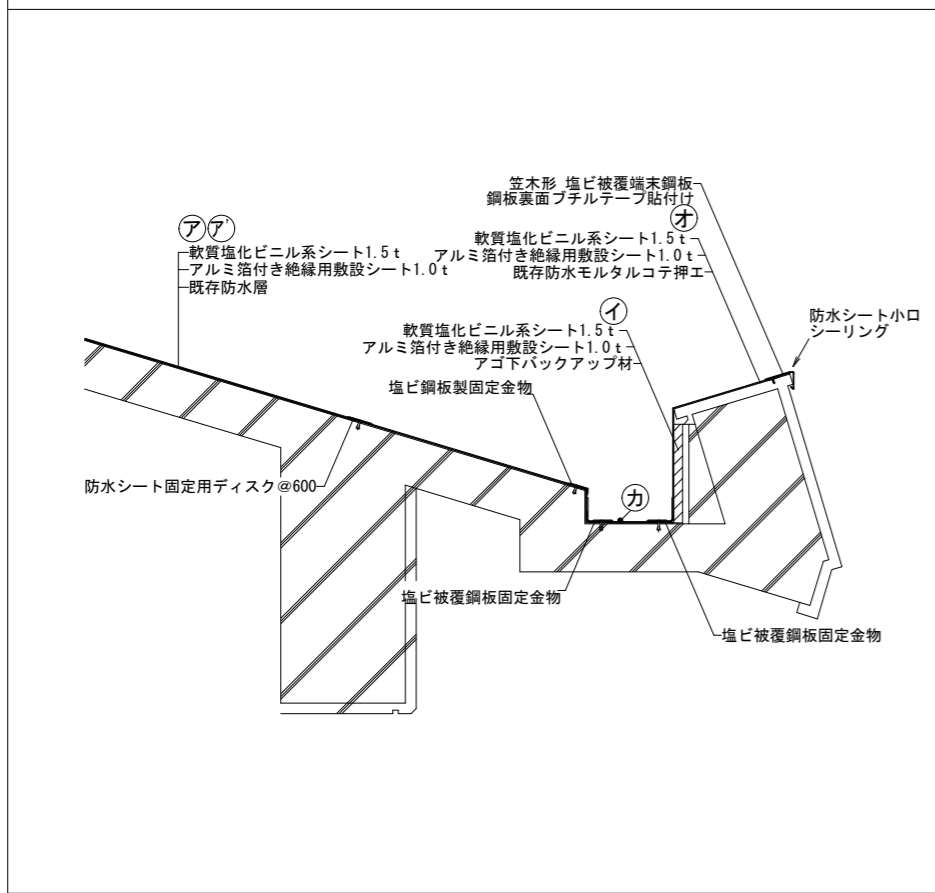


屋根改修リスト ※既存仕上げにおいて [ ] 表記のあるものは存置を示す。

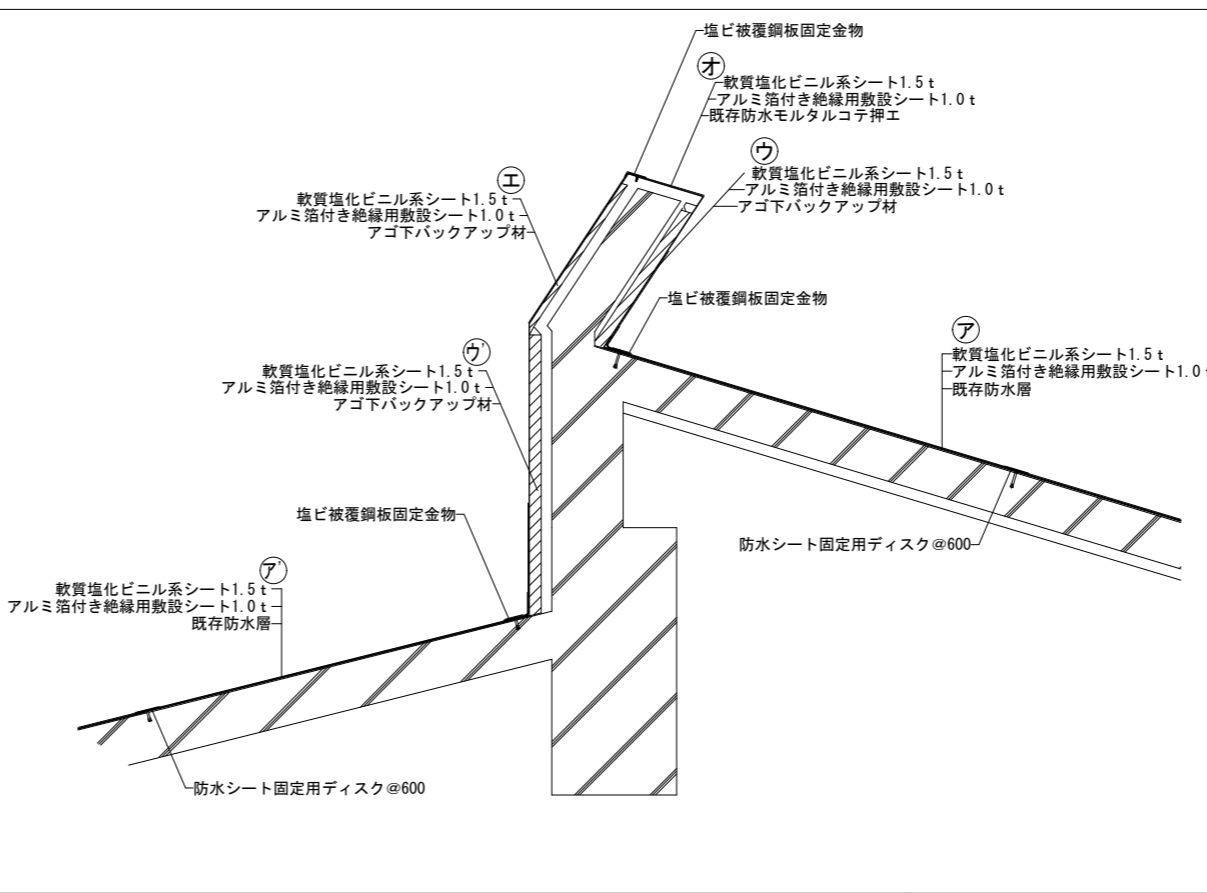
符号	部位	改修前	改修後	符号	部位	改修前	改修後
㉗	屋根(平場)棟より北側	[EPDMシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2	㉒	棟(立上り壁)	[EPDM毛引は 吹付44]	水洗いの上 シート防水S-M2
㉘	屋根(平場)棟より南側	[EPDMシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2	㉓	笠木	[防水EPDMシート]	水洗いの上 シート防水S-M2
㉙	屋根(軒部立上り)	[EPDMシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2	㉔	排水溝	[EPDMシート防水厚1.0]	水洗いの上 シート防水S-M2
㉚	屋根(立上り)棟より北側	[EPDMシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2	㉕	ルフトレイン	[シート防水打込用鋼鉄製75φ]	既設トレナ撤去の上 改修用トリ取付
㉛	屋根(立上り)棟より南側	[EPDMシート防水]	水洗いの上 シート防水S-M2	㉖	防水押え金物	7mm防水押え金物、端まーキング	撤去



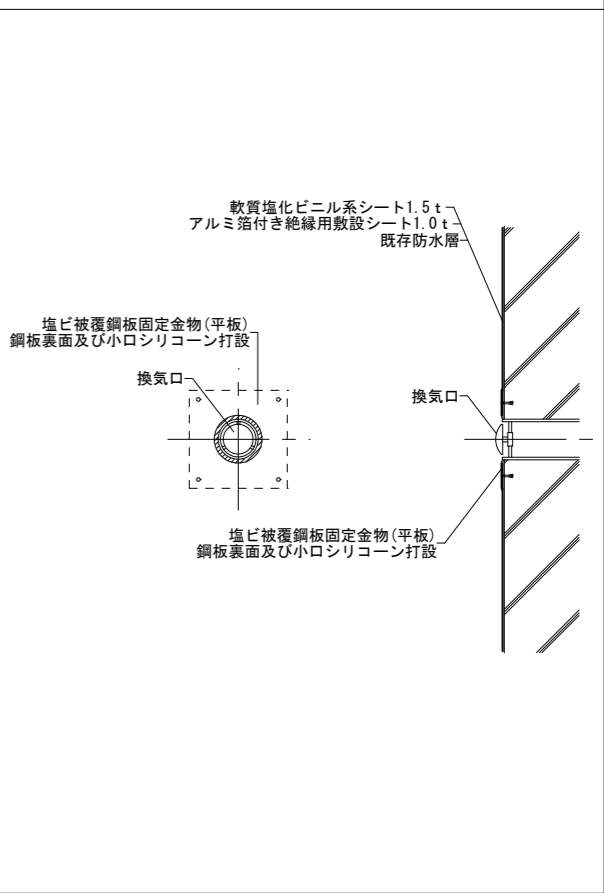
A部 断面詳細図



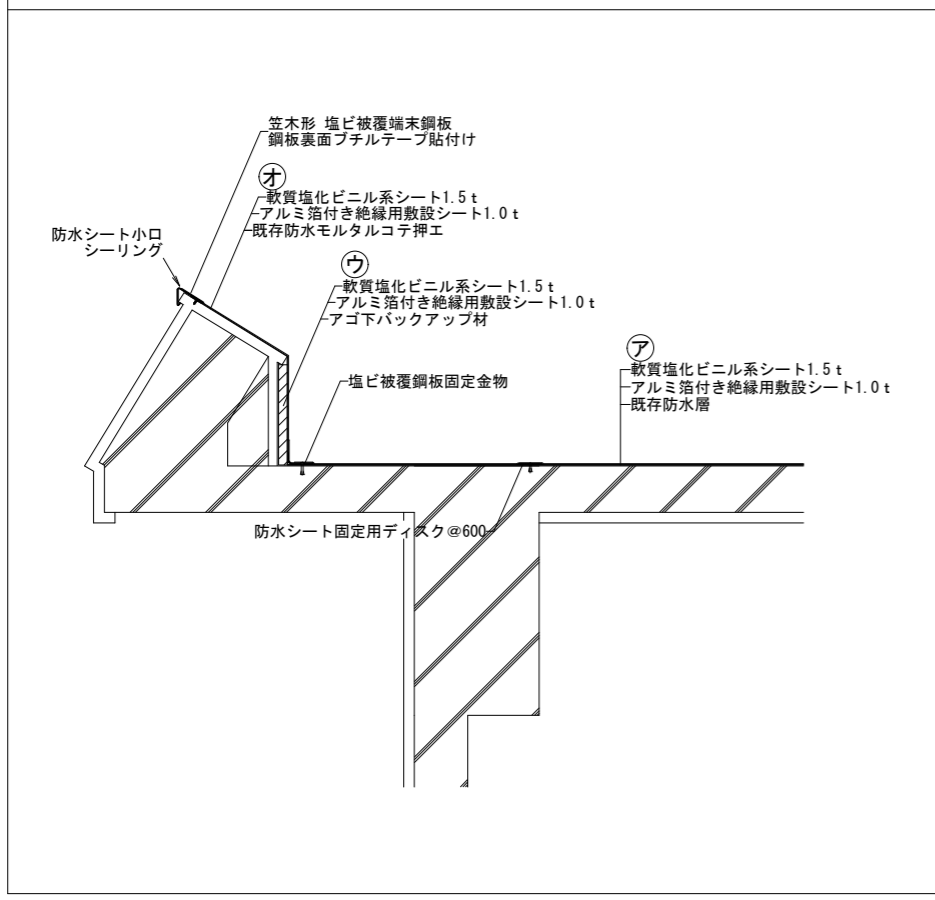
B部 断面詳細図



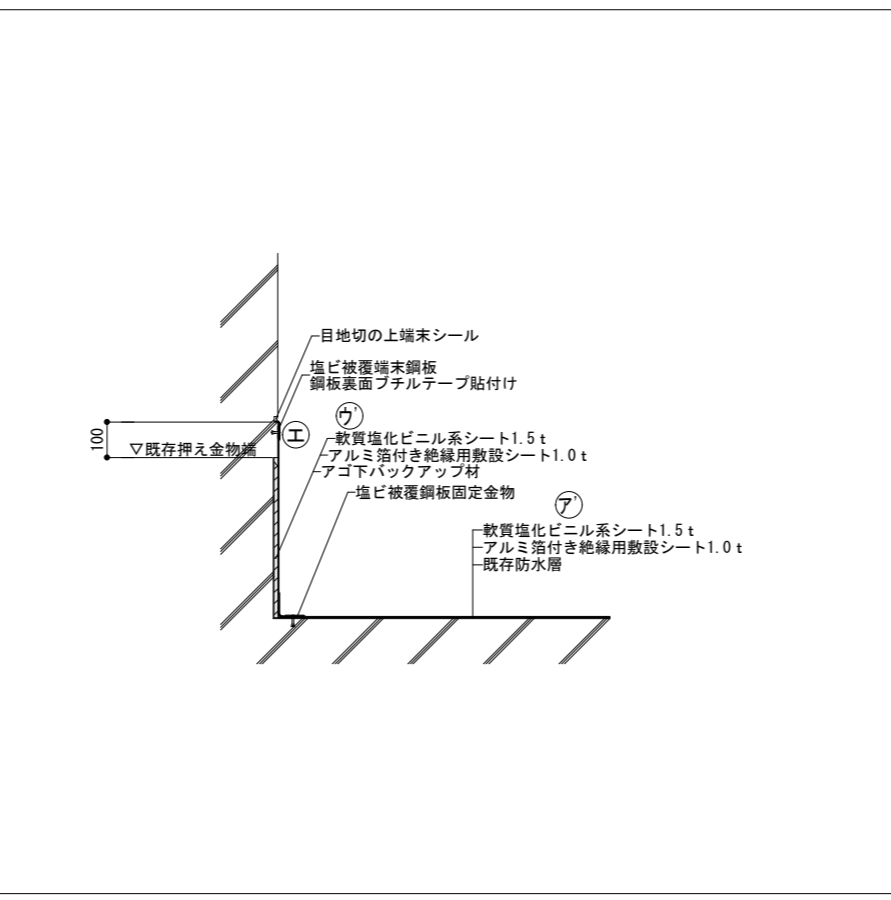
PS換気口 断面詳細図



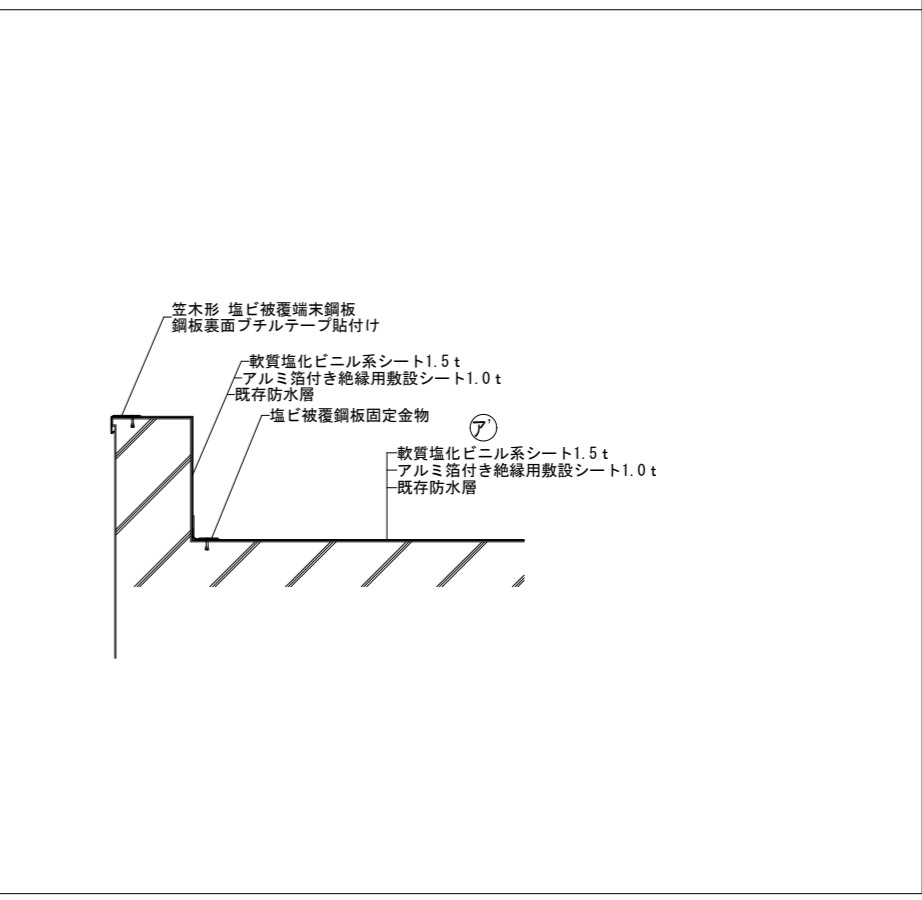
C部 断面詳細図

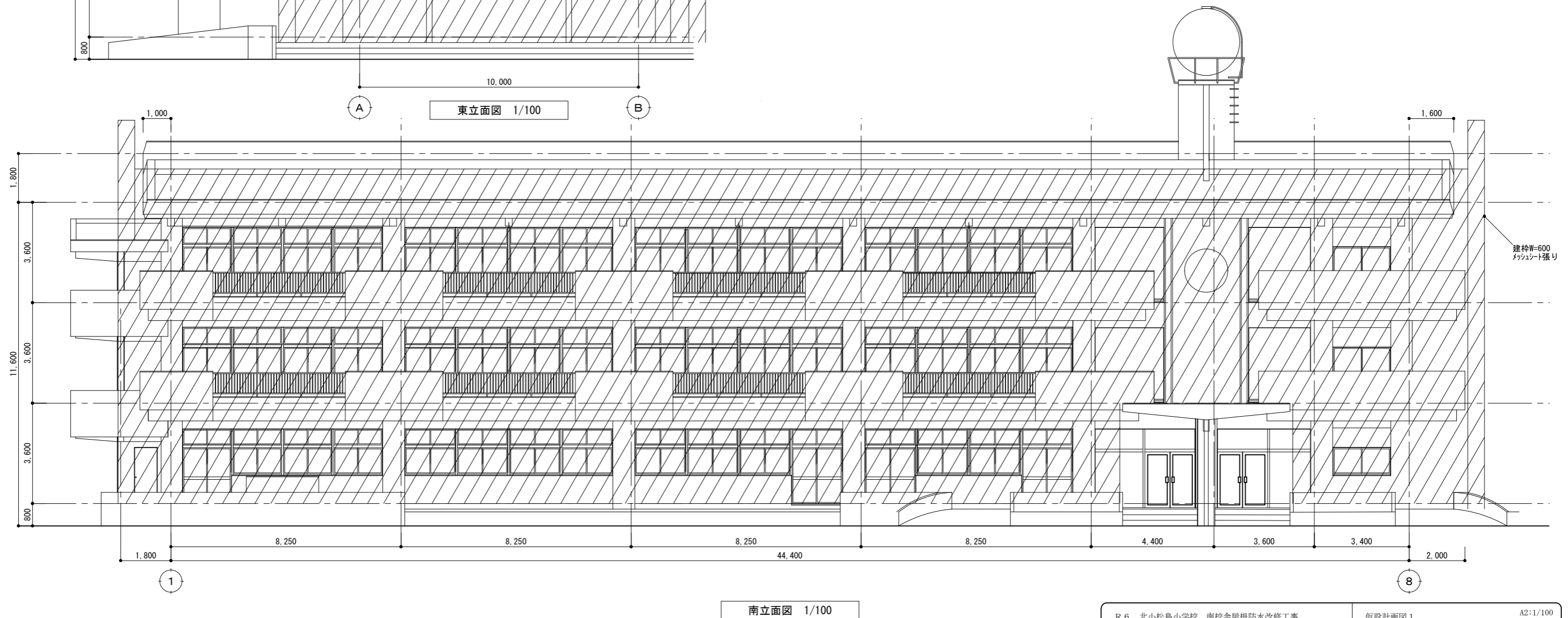
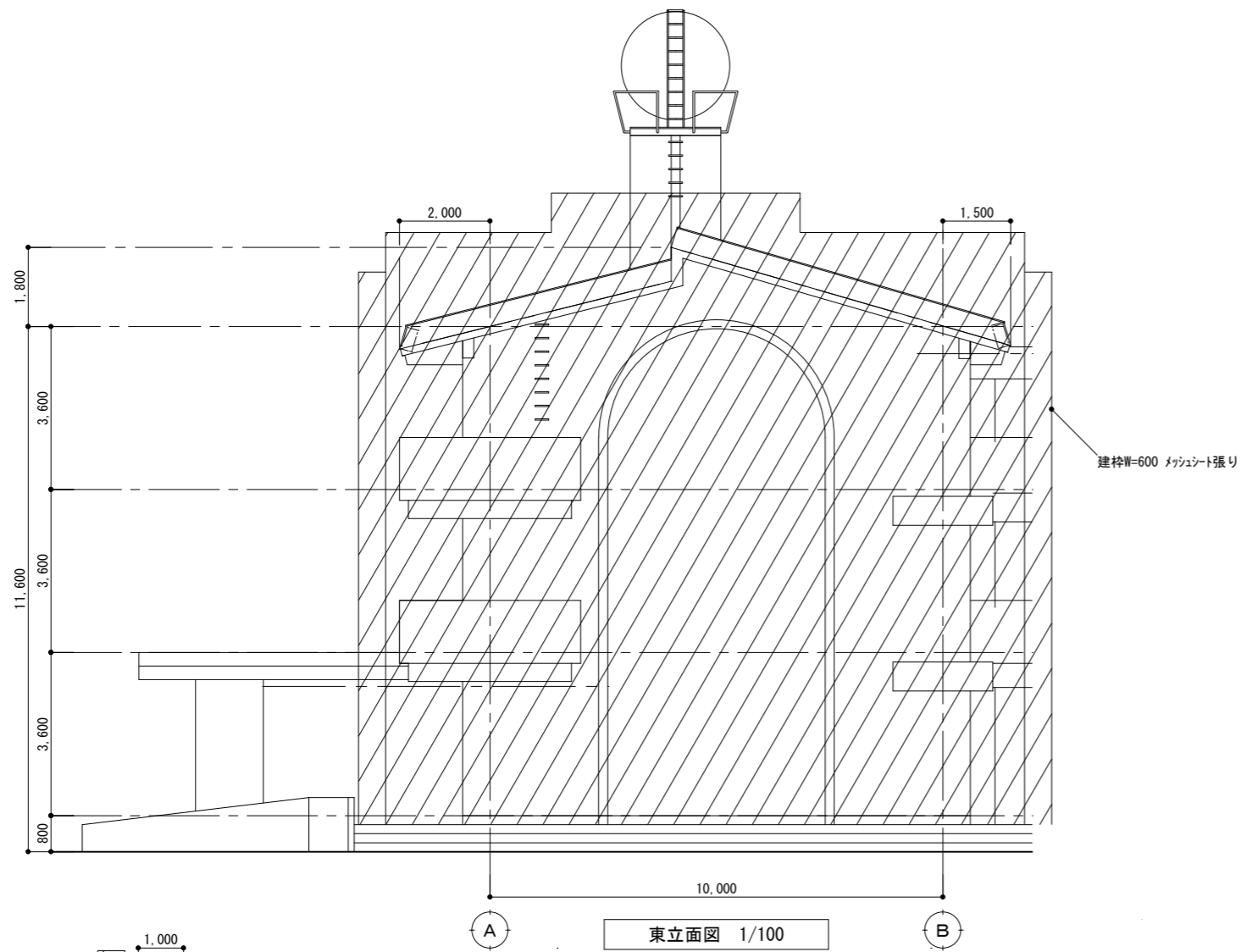


D部 断面詳細図

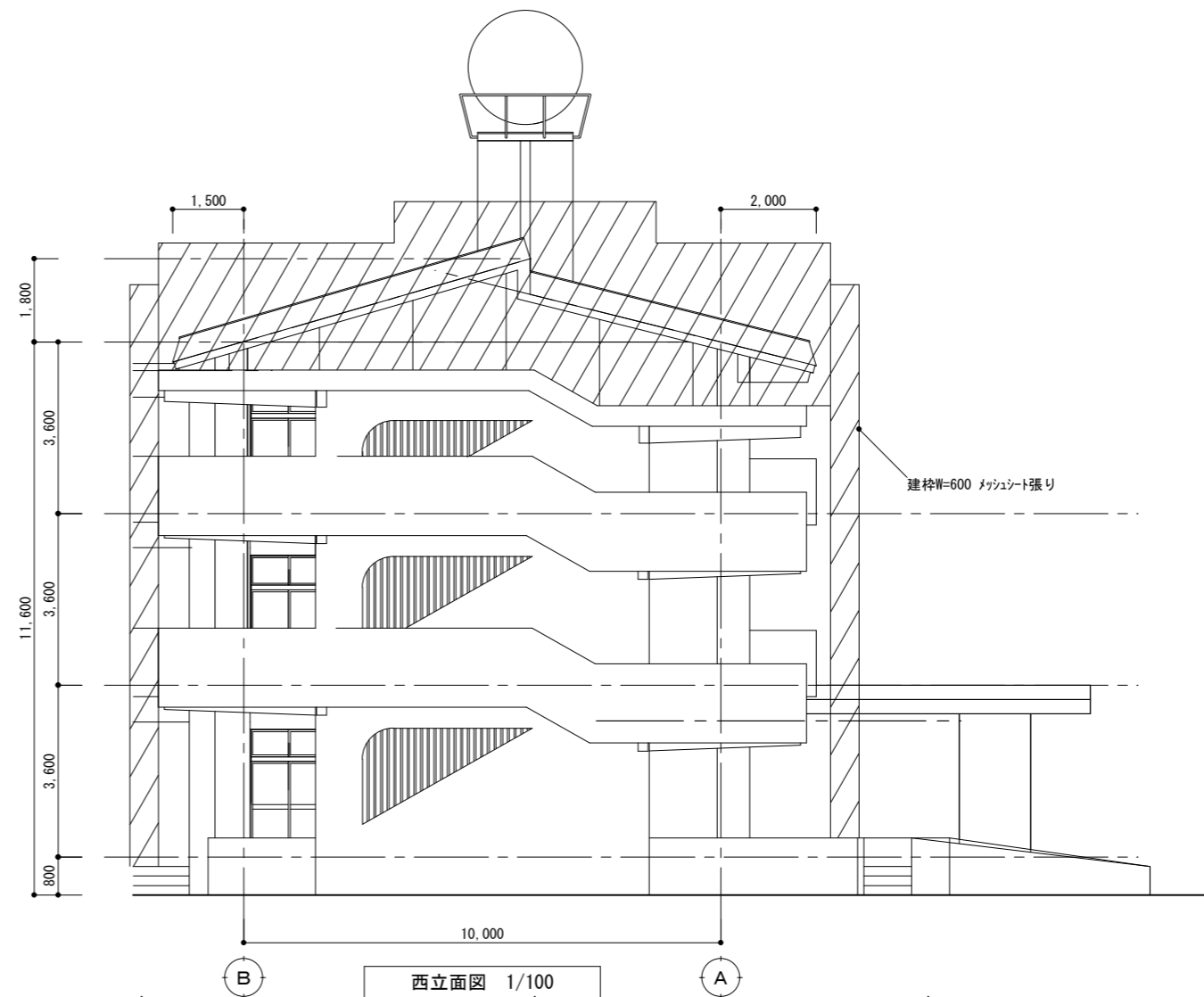


屋上点検口 断面詳細図

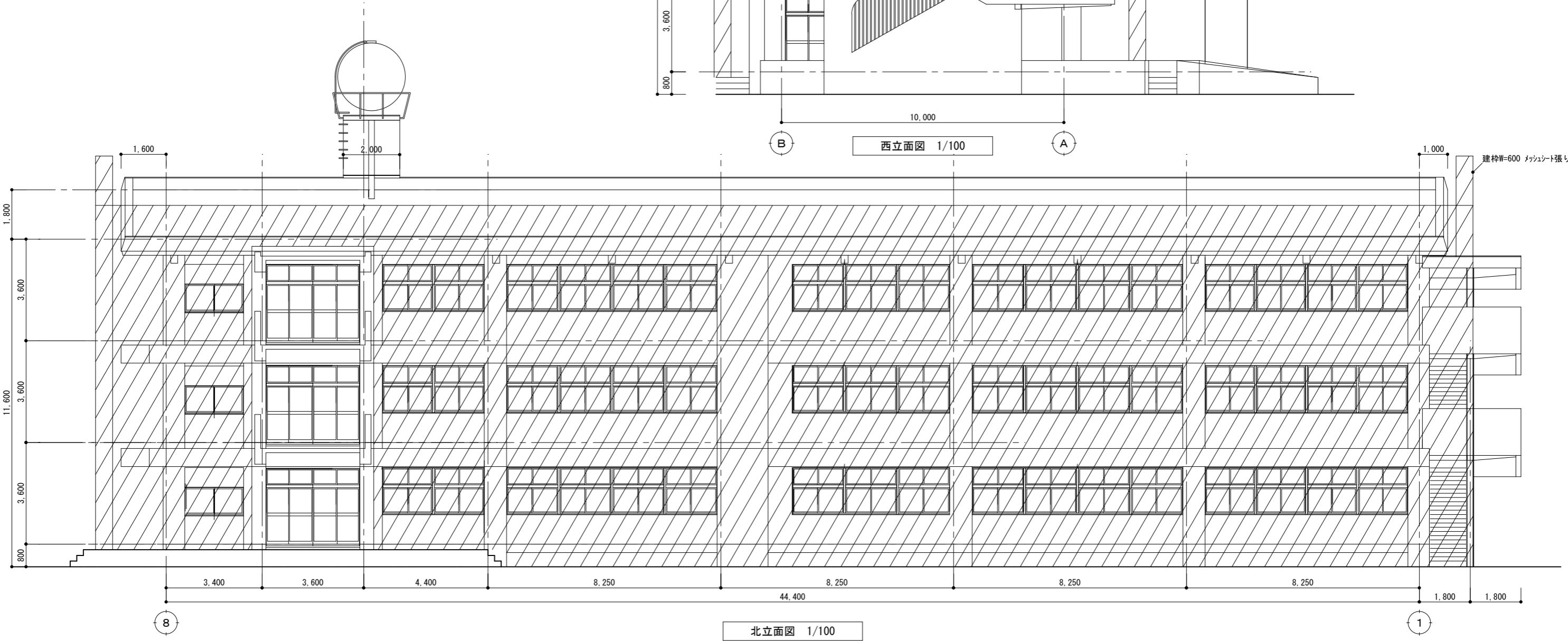




R6 北小松島小学校 南校舎屋根防水改修工事	仮設計画図 1	A2:1/100 A3:1/142
株式会社 岡島建築事務所	1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳	2022, 12 A — 13



建枠=600 メッシュシート張り



建枠=600 メッシュシート張り

西立面図 1/100

北立面図 1/100

R 6 北小松島小学校 南校舎屋根防水改修工事	仮設計画図 2	A2:1/100 A3:1/142
株式会社 岡島建築事務所	1級建築士登録 第344068号 瀬尾卓芳	2022.12 A — 14